

平成27年第4回定例会一般質問

平成27年第4回市議会定例会の一般質問が次の日程で行われます。

日 時 11月5日(木)、9日(月)
いずれも午前10時から

内 容 発言通告書(一般質問)のとおり

問合先 議会事務局(電話042-387-9947)

発言順	議員名	質問日(予定)
1	中山克己	平成27年11月5日(木)
2	露口哲治	
3	渡辺大三	
4	宮下誠	
5	関根優司	
6	板倉真也	
7	水上洋志	平成27年11月9日(月)
8	田頭祐子	
9	林倫子	
10	百瀬和浩	
11	森戸洋子	

一般質問の通告について

発言順

1

平成27年10月26日
(西暦2015)

(あて先)
小金井市議会議員長

小金井市議会議員

(署名)

中山克己

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 被災時の災害対策について	
(1) 今年の総合防災訓練の成果と反映について 総合防災訓練の成果は。訓練をどのように生かすか。	
(2) 災害対策本部の設置場所について 常総市の水害では想定外の事態となったことを受けて、 小金井市の災害対策本部の設置について万が一の対策は。	
(3) 外国人への母国語対応について 災害時における外国人への母国語対応への課題の認識と 今後は。	
2. 市政の安定継続の必要性について 市政運営の安定継続を確保することが「信頼の小金井」の 構築につながる。	

一般質問の通告について

発言順

2

平成27年 10月27日
(西暦2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

露口哲治

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1、小金井市のコミュニティーバス (ココバス) について問う。 運行開始から約10年を経過し、バスの老朽化、路線の見直し、より利便性を求める声が聞かれるようになった。コミュニティーバス事業調査や地域公共交通会議等での改善点が整理されている。議会側の要望も出そろった。	
(1) 路線変更、増便、東八道路南地区新ルート増設について。	
(2) 利用料金値上げについて。	
(3) ココバス広告料収入、バス停広告募集について。	

一般質問の通告について

発言順

3

平成27年10月28日
(西暦2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

渡辺大三

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1 最後の定例議会に臨む稲葉市長に問う</p> <p>(1) 16年間にわたった「稲葉市政」の総括 ～陽は昇ったのか～</p> <p>(2) 残された課題についての認識。</p> <p>(3) 意思を継ぐ立候補予定者は定まったのか。</p> <p>(4) 結び。</p>	

一般質問の通告について

発言順

4

平成27年10月28日
(西暦2015)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

宮下誠

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1、稲葉市政過去16年間の総括について ＜趣旨＞ 初就任時、前市長から引き継いだ負の遺産（高い人件費比率や無いに等しい基金残高等の危機的財政）を26市平均並みへ改善させた財政再建の取り組みや、武蔵小金井駅南口再開発をはじめとするまちづくりの推進、困難を極めた可燃ごみ処理の対応等について、市長自身からまとまった答弁をいただき、稲葉市政の足跡を総括的に歴史に刻んでおきたい。</p> <p>2、現在の市の課題について ＜趣旨＞ 未だ重い課題である危機的財政の克服や、さらなるまちづくりを推進するための合意形成の方策、市民参加の方向性など、現在の市の課題について、我が会派の考えを示し、市の考えを質す。</p> <p>3、小金井市の未来へ向かって ＜趣旨＞ 我が会派より、公共施設を未来志向で考える必要性や、子育ての本来のあり方、地域包括ケアシステムについて問題提起する。また、電子化社会に見合った先導的な設備投資のあり方や、若い世代の職員からの意欲的な提案を具現化させる方向など、新しい時代を拓く原動力となるような提案を通し、市の考えを伺いたい。</p>	

一般質問の通告について

発言順

5

平成 年 10 月 28 日
(西暦 2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 関根 優司

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 切実な特別養護老人ホームの建設はどうか	
いなか。	
(1) 特養待機者増大の一方「お泊りデイ」が増	
えている。実態を確かめているか。対応をどう	
考えているか。	
(2) 「公有地を活用して特養建設をすすめる	
という陳情も採択されている。現状はどうか	
なっているか。	
2. 武蔵小金井駅北口再開発の財政問題に	
ついて聞く。	

一般質問の通告について

平成 年 10月 28日
(西暦 2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

水上祥幸

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1. 市役所本庁舎の耐震結果と新庁舎建設について問う	
① 本庁舎耐震診断結果をどうみるのか	
② 新庁舎建設計画について	
2. 小金井市中期財政計画(案)について問う	

一般質問の通告について

発言順

8

平成 27 年 10 月 28 日

(西暦 2015 年)

(宛先)

小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

田頭祐子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第 60 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>●小中学校のトイレのナチュラル清掃を広げよう！</p> <p>小金井市環境行動指針には「洗剤は極力石けんを使用するとともに、合成洗剤は必要以上に使わないように努める」とある。市内の公共施設には、「合成洗剤を持ち込まないで！」と書いた、カエルポスターが貼ってある。化学物質の影響は、身体の小さな子どもこそ甚大だ。</p> <p>①全小中学校に、「カエルポスター」は貼ってあるか。</p> <p>②小中学校のトイレ清掃は、いつ誰がどのように行うのか。頻度と人数や清掃の種類、使われている洗剤は。</p> <p>③保護者が子ども達のためにと、石けんやクエン酸などを使用して、ナチュラルなトイレ清掃活動を始めている学校もある。教育委員会は実態を把握しているか。</p> <p>④保護者や地域の協力を得て、合成洗剤を使わないトイレ清掃を広めないか。業者への仕様書にも、石けんによる清掃を明記しないか。</p>	

一般質問の通告について

発言順

9

2015年10月28日

(あて先)

小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

杯倫子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 地下水の保全、涵養と、水道水として地下水を利用し続けるための取り組みを問う</p> <p>(1) 小金井市の上水道における地下水の割合や水質について (2) 雨水浸透施設について</p> <p>2. 福祉会館閉鎖に伴う学校施設利用について</p> <p>(1) 福祉会館利用の事業について、代替施設の確保状況は (2) 学校体育館や会議室などの団体又は個人の利用の実態把握はしているか (3) 学校施設の利用の拡大、予約の簡素化を検討しないか</p>	

一般質問の通告について

発言順

10

平成 27年 10月 28日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 百瀬和浩

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
小金井市の財政難が長く続いている理由のひとつに第二庁舎(小金井大久保ビル)の存在があることは誰しもが認めるところである。平成26年第3回定例会においてこの賃貸借庁舎を買取り財源を生み出すという前代未聞の議案が提案されたが、その財源効果をめぐり質疑がなされ議案は撤回された。しかし平成27年第3回定例会で稲葉孝彦市長は、議会意思が示されなかったことへの不満を述べられた。稲葉孝彦市長が退任するにあたり、この第二庁舎問題が今後どのように展開されるのか確認し、耐震強度不足が明らかになった本庁舎の今後も含め小金井市の「庁舎」をどのようにしていくのかを問う。	
(1) 第二庁舎の建設経緯、都市計画の変更の経緯について。	
(2) 平成26年第3回定例会において第二庁舎購入を検討した経緯について。	
(3) 本庁舎の耐震診断の結果を受けての対応について。	
(4) 新庁舎建設基本計画策定後の検討について。	
(5) 小金井市における「庁舎」のあるべき姿について。	

